

2026年7月21日

GREEN×EXPO 2027 横浜市出展への協賛について ～e-メタン由来の環境価値と高効率燃料電池を活用した 循環型エネルギーシステムを会場で実装～

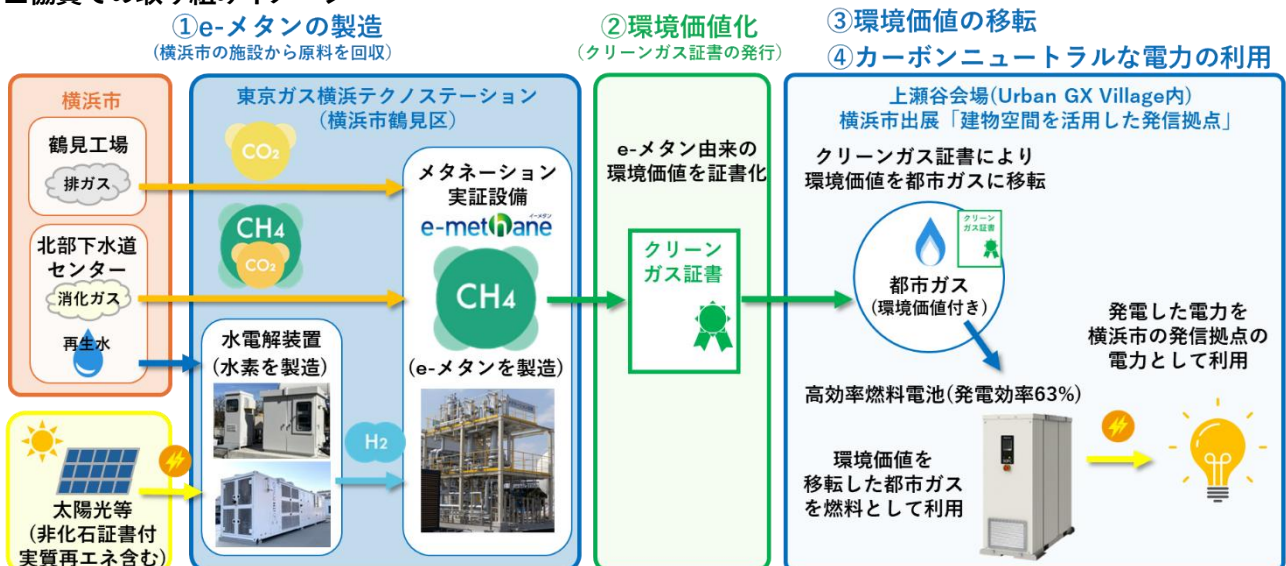
東京ガス株式会社

東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一、以下「東京ガス」）は、東京ガスエコモ株式会社、東京ガス横浜中央エネルギー株式会社および東京ガスライフバル澤井株式会社とともに、横浜市が「GREEN×EXPO 2027」*¹の会場内に設ける横浜市出展「建物空間を活用した発信拠点」*²に協賛することとし、本日、横浜市と協賛契約を締結しました。

「GREEN×EXPO 2027」は、2027年3月19日から9月26日まで、横浜市の旧上瀬谷通信施設で開催される国際博覧会です。東京ガスグループは、自然との共生や循環型の未来のまち・暮らしを発信する本博覧会および横浜市出展の趣旨に賛同し、今回の協賛を決定しました。

本協賛では、東京ガス横浜テクノステーションで製造したe-メタンに由来する環境価値をクリーンガス証書*³を通じて都市ガスに移転し、その都市ガスを用いて発電効率63%の高効率燃料電池*⁴で発電することで、会場内の横浜市の発信拠点で使用する電力の一部を提供します。なお、本協賛にあたり必要となる高効率燃料電池の設置工事、運転・保守に加え、ガス管の敷設、維持・管理等も東京ガスグループが担います。

■協賛での取り組みイメージ



本取り組みは、先端技術の紹介だけでなく、e-メタンの製造、環境価値の証書化・移転、高効率燃料電池による発電、会場での電力利用までを一つにつなぎ、一連の仕組みとして会場で実装するものです。まちや暮らしから生まれる資源をエネルギーとして循環させ、既存の都市ガスインフラや機器を活用する循環型エネルギーシステムを、カーボンニュートラル社会の実現に向けた未来の姿として来場者へ伝えることを予定しています。なお、具体的な紹介内容については、今後、横浜市と東京ガスグループで協議の上、決定します。

横浜市と東京ガスはこれまで、横浜市資源循環局鶴見工場の排ガスから回収した CO₂と再生可能エネルギー由来の水素を活用した e-メタン製造実証や、横浜市下水道河川局北部下水道センターの再生水と消化ガスを水素・e-メタンの原料として活用する実証を進めてきました。また、2024 年には、横浜テクノステーションで製造した e-メタンの環境価値をクリーンガス証書により横浜市へ移転し、山下公園通りのガス灯で活用する国内初の取り組みを実施しました。今回の協賛は、こうした横浜市との連携^{*5}を、博覧会会場での具体的なエネルギー利用へと発展させるものです。

東京ガスグループは、経営ビジョン「Compass2030」で「CO₂ネット・ゼロへの挑戦」を掲げており、安定供給とカーボンニュートラルを両立する「責任あるトランジション」の考え方のもと、天然ガスの高度利用に加え、e-メタン、バイオメタン、水素、再生可能エネルギーなどの技術開発と社会実装を進めています。今後も自治体や企業をはじめとする多様なパートナーとの共創を通じて、先端技術を実際のまちや暮らしに組み込み、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

東京ガスグループは、創立 140 周年を迎えました。東京を越え、ガスを越え、未来を先取りする企業として挑戦を進めていきます。

■協賛の概要

項目	内容
協賛対象	GREEN×EXPO 2027 横浜市出展「建物空間を活用した発信拠点」
設置場所	Urban GX Village 内
契約締結日	2026 年 7 月 21 日
代表構成員	東京ガス株式会社
構成員	東京ガスエコモ株式会社、東京ガス横浜中央エネルギー株式会社、東京ガスライフバル 澤井株式会社
主な協賛内容	クリーンガス証書(予定)により環境価値を移転した都市ガスで発電した電気の提供。 ※上記に必要な発電システムの設置運用(高効率燃料電池の設置・運転・保守及びガス管の敷設・維持・管理)を含む。

- *1 [GREEN×EXPO 2027 公式ホームページ](#)
- *2 [横浜市「建物空間を活用した発信拠点」ホームページ](#)
- *3 [クリーンガス証書制度（クリーンガス証書評価委員会ホームページ）](#)
- *4 [高効率燃料電池に関して（東京ガスホームページ）](#)
- *5 横浜市との取り組みに関する発表資料：
 - ・[「横浜市と東京ガスがメタネーションの実証試験に向けた連携協定を締結」（2021 年 1 月 18 日 記者発表）](#)
 - ・[「ごみ焼却工場の排ガスからの CO₂回収とメタネーションへの利用実証の開始」（2023 年 7 月 28 日 記者発表）](#)
 - ・[「下水道資源を活用した水素及び e-メタンの製造実証を開始」（2024 年 8 月 29 日 記者発表）](#)
 - ・[「日本初、e-メタン由来のクリーンガス証書で環境価値を移転します」（2024 年 10 月 28 日 記者発表）](#)

以上